

「主を待ち望む」 —先週の講壇より—

「ベツレヘム・エフラテよ、あなたはユダの氏族の中で、あまりにも小さい。
だが、あなたからわたしのためにイスラエルを治める者が出る。
その出現は昔から、永遠の昔から定まっている。」ミカ5：2【新改訳2017】

悲しんでいる人を励ます時、日本ではよく「明けない夜はないから」とか「降りやまない雨はないよ」とか「黒雲の向こうには必ず太陽が輝いているから」といった言葉を耳にします。確かにその通りで、朝は必ず来るし、雨は必ず止む時が来るし、どんなに真っ黒な雲が立ち込めていても太陽はその向こうで輝いています。なぜそう言えるのでしょうか、それは夜明けが必ず来ることを知っているから、太陽が雲の向こうに輝いていることを人は知っているから。

でも人生においては、その向こうに何があるのか、多くの人はそれを知らないで、単に励ます意味でこれらの言葉を使っているように思います。それでももちろん励ますことは必要なのですが、その向こうに何があるのかを見据えているなら、もっと確かなこととして心に響いて来るし、本当の意味でそれらの励まし言葉によって生かされることなのでしょう。

その向こうにあるもの、それは神様です、主にある勝利です。預言者ミカは、不安の中にある人々に向かって、救い主のご降誕の希望を語りました。そして今も聖書は私たちに、「救い主がおられるよ、あなたの心にお生まれになるんだよ」と語り続けています。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024年12月8日

Orange郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇34：5

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

